資料１

第３次高松市創造都市推進ビジョンに係る成果指標の達成状況について

創造都市高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

目指す将来像の実現に向けた成果指標の設定

創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

目指す創造都市の将来像

- 自然や歴史、生活と結びついた「芸術指数※」が高いまち
- 交流で新たな発見がある「クリエイティブな暮らし※」にあふれたまち
- 豊かな生活が実現できるコンパクトなまち

「3つの基本方針」に基づいた取組を実施し、
関連施策の市民の満足度合を向上させる

総合計画基本構想における関連施策

○ 商工業の振興	○ 高松ブランドの向上	○ 文化芸術の創造と継承
○ 農林水産業の振興	○ 観光振興と交流の推進	○ スポーツの振興
○ 就業環境の充実	○ 定住人口の拡大	

◆ 「芸術指数」・・・芸術に関わる市民の比率
◆ 「クリエイティブな暮らし」・・・「クリエイティブ」とは「創造的、独創的であること」。社会学者リチャード・フロリダは、脱工業化した都市における経済成長の推進力として、「クリエイティブ・クラス」（科学者・芸術家やハイテク・医療・金融などの知識集約型産業で働く専門家などの階級）に着目した。本ビジョンでは、「クリエイティブ・クラス」をもじり、「クリエイティブ・暮らす」（創造的、独創的に生活すること）を目指している。

市民満足度調査結果

創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

令和６年度調査　概要

１ 調査対象者
令和６年１２月１日現在の住民基本台帳から無作為に抽出した満18歳以上の市民4,500人
２ 調査期間
令和７年１月９日～２月１０日
３ 回収率
２９.８％

※満足・やや満足と回答した割合

No.	施策	令和６年度実績値	順位（全43施策）
1	商工業の振興	１９.７％	３５位
2	高松ブランドの向上	３３.０％	１１位
3	文化芸術の創造と継承	３７.１％	７位
4	農林水産業の振興	１８.１％	３８位
5	観光振興と交流の推進	３０.２％	１２位
6	スポーツの振興	２７.３％	１９位
7	就業環境の充実	２１.０％	３３位
8	定住人口の拡大	１８.０％	３９位

創造都市推進局内の
主な計画の成果指標について

創造都市高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

1　第３次ビジョンの位置付け

関連する主な計画

計画名	計画期間	担当課
高松市農業振興計画	令和6年度～令和13年度	農林水産課
第2期高松市MICE振興戦略	令和6年度～令和13年度	観光交流課
第3期高松市文化芸術振興計画	令和６年度～令和10年度	文化芸術振興課
第2期高松市スポーツ推進計画	令和6年度～令和13年度	スポーツ振興課

創造都市 高松
CREATIVE CITY TAKAMATSU

1 農業振興計画

1_計画の策定目的

農家数の減少や農業従事者の高齢化による労働力不足や遊休農地の増加、自然災害の激甚化、世界情勢の不安定化による資材価格の高騰など、農業を取り巻く状況は更に厳しくなり、また、社会・経済情勢についても、少子・超高齢化の更なる進行や新型コロナウイルス感染症の感染拡大による生活様式の変化など、様々な変革期を迎える中、本市では、このような状況の変化や、新たな課題などに対応しながら、これからの農業振興の目標、基本方針等を明確にし、その実現に向けて各種農業振興施策を実施するため、新たな「高松市農業振興計画」を策定したもの。

2_基本方針と施策展開

3_成果指標

①人づくり

施策	項目	実績（令和6年）	目標（令和９年）	目標（令和13年）
1　担い手農業者の確保・育成	認定新規就農者数	１０１経営体（延べ）	１２０経営体（延べ）	１５０経営体（延べ）
	認定農業者数	３３０経営体	３３５経営体	３５０経営体
2　多様な農業人材の確保・育成	「地域計画」の参画者数（主要な担い手を除く数　（注１））	９８経営体	７０経営体	１００経営体
3　農業者の経営安定の推進	収入保険加入者数	２５８件	３９０件	４６５件

（注１）本市が策定する「地域計画」において、主要な担い手経営体（認定農業者・認定新規就農者・集落営農法人）を除く参画者数を対象とします。

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

1 農業振興計画

②ものづくり

項目	実績（令和6年）	目標（令和９年）	目標（令和13年）
市内農業産出額　（注1）	１４３億円	１２６億円	１３２億円

施策	項目	実績（令和6年）	目標（令和９年）	目標（令和13年）
1　土地利用型作物の生産振興	麦作付面積	７６６ha	７８０ha	８３０ha
2　園芸作物の生産振興	市内販売金額（野菜・果実）	２２億円	２２億円	２３億円
3　畜産物の生産振興	飼料作物の作付面積	１０１ha	１１９ha	１３０ha
	１戸当たりの乳用牛飼養頭数	１５１頭	１３０頭	１３６頭
	１戸当たりの肉用牛飼養頭数	２１９頭	１６７頭	１７５頭
4　「高松盆栽」の振興	「高松盆栽の郷」売上金額	４,３２６万円	８,０００万円	１０,０００万円
5　「高松産ごじまん品」の推進	「高松産ごじまん品」ホームページ閲覧数	３６,１１９件	３８,０００件	４１,０００件
6　環境にやさしい農業の推進	環境にやさしい農業の取組面積（注２）	７．８ha	９．０ha	１０．５ha

（注1）市内農業産出額の現状は、農林水産省が公表する令和3年の実績値であり、数値管理については毎年1年遅れとなります。
（注2）市内における環境保全型農業直接支払交付金の対象面積とします。

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

1 農業振興計画

③基盤づくり

施策	項目	実績（令和６年）	目標（令和９年）	目標（令和13年）
1　「地域計画」の推進	地域計画の参画者数（全参画者　（注１））	３２７経営体	３１０経営体	３６０経営体
2　優良農地の確保	担い手への農地集積率	３１．６％	３５．0%	４０．0%
3　スマート農業の推進	スマート農業導入経営体数（注２）	２９経営体（延べ）	４１経営体（延べ）	５７経営体（延べ）

（注１）本市が策定する「地域計画」において、主要な担い手経営体（認定農業者・認定新規就農者・集落営農法人）も含む全参画者数を対象とします。
（注２）スマート農業導入経営体数とは、本市が取り組む事業及び普及活動によるものを示します。

④地域づくり

施策	項目	実績（令和６年）	目標（令和９年）	目標（令和13年）
1　都市と農村の交流促進	グリーン・ツーリズム年間入込客数	２０．２万人	１７．０万人	１７．５万人
2　多面的機能の維持・発揮の促進	多面的機能の維持・発揮活動を行う取組面積（注1）	２，５６７ha	２，５３５ha	２，５５５ha
	中山間地域の維持・発揮活動を行う取組面積（注２）	３００ha	３００ha	３２０ha
3　農業における女性の活躍促進	農業士及び青年農業士における女性人数	２人	４人	５人
4　地産地消の推進	地元の食材を意識して購入している割合（注３）	２７％	４０％	５０％
5　鳥獣被害防止対策の推進	鳥獣による被害金額（注４）	１,９９８万円	１,９６５万円	１,８６６万円

（注１）本市における多面的機能支払交付金の対象面積とします。（注２）本市における中山間地域等直接支払交付金の対象面積とします。
（注３）本市が実施する消費者向け調査の結果を適用します。（注４）イノシシ・アライグマ・サル・カラスによる被害金額の積算とします。

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

② 第２期高松市MICE振興戦略

1_戦略策定の趣旨

○本市では「第１期 高松市MICE振興戦略」に基づき、産学官連携のもと、MICE開催における受入環境の整備や誘致強化、高松らしいMICEの創出に取り組んできたところである。
○ 本市のコンベンションエリアであるサンポート地区は、今後、あなぶきアリーナ香川の完成し、本市が更なるMICEの好機を迎えることから、今後より一層、本市が備える優位性や都市機能、多様な資源を活用し、MICEの誘致・開催を通じて、交流人口・関係人口 の拡大を図っていく必要がある。

2_戦略

戦略１　戦略的なMICE誘致の推進
戦略２　組織的対応による開催支援の強化
戦略３　高松の資源を活かしたMICE開催効果の最大化
戦略４　持続可能な高松を目指した連携体制の構築

3_成果指標

	実績 令和６年度【2024年度】	目標【2031年度】 ※国際会議開催件数は 2031年
MICE開催件数※1	１９７件	３００件
国際会議開催件数※2	８件	１０件
経済波及効果※3	**冬頃公開予定**	８０億円
主催者満足度※4	８９％	８０％

※１MICE開催件数：（公財）高松観光コンベンション・ビューローのコンベンション統計におけるMICE開催件数を目標として設定する。件数は、本市と近隣町の三木町、直島町、綾川町で開催されたもので、国際会議を始め、学会や国内大会、スポーツ大会、合宿などを対象としている（香川県内で開催され、補助金を交付したスポーツ大会、合宿を含む）。
※２国際会議開催件数：日本政府観光局（JNTO）の国際会議統計における国際会議件数を目標として設定する。対象は、本市内で開催されるものとする。
※３経済波及効果：（公財）高松観光コンベンション・ビューローの調査する経済波及効果の分析結果を目標として設定する。対象は、本市と近隣町の三木町、直島町、綾川町内における効果とする。
※４主催者の満足度：（公財）高松観光コンベンション・ビューローの実施する開催満足度調査の分析結果を目標として設定する。

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

③ 第３期高松市文化芸術振興計画

次回のアンケートは、令和１０年度を予定

1_策定の趣旨

新型コロナウイルス感染症の影響を始め、情報通信技術の進展等により、 本市の文化行政を取り巻く状況が大きく変化する中であっても、 文化芸術の振興を着実に推進し、多くの市民が、真に文化芸術が持つ楽しさと心の豊かさを共有できるよう、「第３期高松市文化芸術振興計画」を策定したもの。

2_目指すべき都市としての姿・４つの方針

【目指すべき都市としての姿】
「文化芸術を通して、市民が生き生きと心豊かに暮らせるまち、高松の実現」
【4つの方針】
方針1　はぐくむ・いかす
～市民を始め、文化芸術の担い手の自主性や創造性を十分に尊重する～
方針2　であう・ひろがる
～誰もが、文化芸術に広く親しむことができる環境を整える～
方針3　つなぐ・あむ
～文化芸術の担い手が協働し、個性豊かで魅力に満ちた創造都市高松を創出する～
方針4　つたえる・たのしむ
～伝統を継承するとともに、新たな文化芸術を享受・創造する～

3_数値目標

指標	平成３０年度	現状値（令和５年度）	目標値（令和１０年度）
自分自身が文化芸術活動をした人の割合	１７．５%	１７．０%	３０%
文化芸術を鑑賞した人の割合	４９．３%	５１．９%	６０%
文化芸術が盛んなまちだと思う人の割合	４９．１%	４８．５%	６５%
市の取組に対し満足だと思う人の割合	４３．８%	４７．７%	５５%

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

4 第２期高松市スポーツ推進計画

1_策定の趣旨

スポーツが生涯を通じて生活の一部となることで、人生や社会が豊かになるという「Sports in Life」の理念を実現するため、多様化、複雑化する地域社会の変化や、市民ニーズなどに即した効率的・効果的な施策の展開が求められている。その実現に向けて、スポーツの多面的な役割を改めて明確にしながら、これまでのスポーツ施策を継承しつつ、本市のスポーツ施策を総合的・計画的に推進するため、新たに「第２期高松市スポーツ推進計画」を策定したもの。

2_基本目標

成人（１８歳以上）のスポーツ実施率

令和５年度（２０２３）
５１．４%

令和１３年度（２０３１）
７０．０%

3_数値目標

基本方針	基本施策	施策	項目	実績（令和６年度）	目標値（令和１３年度）
スポーツを「つくる／はぐくむ」	誰もがスポーツに参加できる機会の創出	スポーツに関する情報発信の強化	スポーツ振興課ホームページアクセス数	97,864件	80,000件
		特色あるスポーツイベントの充実	スポーツイベント参加者数	14,001人	20,000人
		大学・企業等との連携	大学・企業等とイベント等で連携した回数	20件	15件
	スポーツを「ささえる」体制の支援	指導者の資質向上及び研修の充実	民間企業と連携して実施した指導者の研修受講者数	90人	100人
		中学校部活動の地域移行	-	-	-
	スポーツによる健康増進	幼児期からの運動習慣形成	指導者の派遣回数(スポーツ士)	36回	80回
		働く世代・子育て世代のスポーツ機会の創出	親子で参加できるイベント実施回数	7回	12回
		高齢者のスポーツの推進	高齢者が参加できるイベント実施回数	7回	20回
		障がい者のスポーツの推進	ニュースポーツ・パラスポーツの振興に関するイベント件数	35件	25件

創造都市高松 CREATIVE CITY TAKAMATSU

4 第２期高松市スポーツ推進計画

基本方針	基本施策	施策	項目	実績（令和６年度）	目標値（令和１３年度）
スポーツで「あつまり、ともに、つながる」	スポーツを通じた共生社会の実現	パラスポーツの理解・啓発	ニュースポーツ・パラスポーツ用品の貸出件数	79件	150件
		ニュースポーツ・パラスポーツの推進	ニュースポーツ・パラスポーツの振興に関するイベント件数（再掲）	35件	25件
	スポーツによる地方創生、まちづくり	スポーツ大会等を活用したシティプロモーション	各種大会、合宿等の開催・誘致件数	9件	６件
		地域密着型トップスポーツチーム等との連携	選手等派遣事業数	15回	20回
			地域密着型トップスポーツチーム、4チームのホームゲーム観戦者数	90,459件	128,100件
	各種スポーツ団体等との連携強化	各種スポーツ団体等の活動支援	-	-	-
スポーツに「誰もがアクセスできる」	地域のスポーツ環境の構築	地域における「スポーツ系人材」の育成	スポーツ推進委員の人数	79人	108人
		既存施設のフル活用と適切なストックマネジメント	スポーツ施設の利用者数	1,954,808人	2,641 ,000人